

菓子博かわら版 (第11号)

発行 平成27年7月
三重県菓子工業組合事務局

菓子博の愛称が決定

5月12日から約1ヶ月間、一般公募されていた菓子博・三重の愛称が、この度『お伊勢さん菓子博2017』に決定いたしました。

組合員の皆様による店頭での告知等のご協力もあり、応募総数は、予想を遥かに上回る4,404通を数えました。

今後、この愛称を色々な場面で目にする機会が増えそうですね。

第2回 シンボル展示菓子説明会

昨年11月の第1回目に引き続き、5月28日、第2回目となるシンボル展示菓子説明会（於：三重県教育文化会館）が、約50名の参加者を集め、青年部の主催で行なわれました。

今回は、東京製菓学校 梶山浩司校長、名和会 清水利仲副会長をお迎えし、より具体的なスケジュールの説明などが、青年部 早川部長より行なわれました。梶山校長からは「シンボル展示に関する考え方を三重から変え、今までとは違うシンボル展示菓子を作りたい。光や音で表現する日本の技術と和菓子の技術を融合したい。

一般の方にも、人形作りなどに参加してもらい、触れ合えるシンボル展示菓子としたい」という力強いお言葉をいただきました。

今後月1回の講習を重ね、県内の菓子職人の技術が結集した工芸菓子を制作して参ります。

進捗状況は、都度「菓子博かわら版」でご報告いたします。



挨拶される梶山校長

菓子博キャラクターの募集開始

第27回全国菓子大博覧会・三重 実行委員会では、愛称募集に引き続き、皆さんに、より菓子博に親んでもらえるキャラクター（原画）及びキャラクター名称の公募を開始いたしました。締め切りは、8月17日（月）まで。

三重らしさを感じられ、覚えやすく親しみやすいキャラクターの応募をお待ちしています。

詳しくは、第27回全国菓子大博覧会・三重 公式HPまで。

(<http://www.kashihaku-mie.jp/>)